

「住まう」権利の視点から 身元保証問題を考えるセミナー

—長野の福祉現場におけるこれからの身元保証問題の在り方について考える—

平成31年 2月16日(土) 13:00~16:00

会場：さかきテクノセンター 1F大研修室

(〒389-0603 坂城町大字南条 4861-35)

現在、少子高齢化の進展並びに社会環境の変容により、単身世帯の増加、親族の減少と関わり希薄化といった状況が顕著になっています。これにより福祉の現場では「身元保証問題」が、「住まう」という生活基盤となるべき権利が阻害される事態が起きています。

本セミナーは、権利擁護事業に携わる関係者が一堂に会し、当該問題に関しての現状と課題について共有し、今後の在るべき地域像の共有とそれに向けた連携の在り方について確認することを目的として開催するものです。

内容

第1部 報告 (13:10~14:20)

- ◆報告① 「『住まう』権利が阻まれたり、課題となった事例に関する実態調査結果」
◆報告者 佐藤 もも子 (長野県社会福祉士会理事・福祉活動委員会委員長)
相談支援や後見等の活動の中で、保証人等がないことで賃貸住宅の入居や施設入所を断られた経験の有無、入居や入所が困難になった状況と対象者等の実態調査結果の報告。
- ◆報告② 「長野県あんしん創造ねっとの現状と今後の展望」
◆報告者 中島 将 氏 (長野県社会福祉協議会相談事業部自立支援グループ企画員)
…高齢者、障がい者、生活困窮者のための入居保証等を行う「あんしん創造ねっと事業」について、事業を始めた背景や現状、今後の展望等について報告。

第2部 講演 (14:30~16:00)

- ◆テーマ 「介護施設等における身元保証人等に関する
調査研究事業からみた身元保証問題の考え方と対応」(仮)
- ◆講師 富永忠祐氏 (弁護士、東京都・富永法律事務所)
…施設側が入所者へ身元保証人等を求める理由やその実態に関する調査結果を踏まえ、身元保証人等に求められる役割を分析・分類し、かつそれぞれの役割の必要性並びにその役割に代替することが可能な既存の制度等についてご講演いただきます。

定員 200名 (定員になり次第、締め切ります)

参加費 無 料

対象 市町村職員、社会福祉協議会職員、医療機関・福祉施設職員、弁護士、司法書士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員など関心のある方であればどなたでも。

申込 裏面の申込用紙によりお申込ください。なお、受講確定通知等はいりません (定員超過の場合にのみ連絡いたします)。 ○締切 平成31年2月8日(金)まで。

主 催：公益社団法人長野県社会福祉士会 [企画・運営：東信・北信地区、福祉活動委員会]

後援(予定)：長野県/(社)長野県社会福祉協議会/長野県弁護士会/(公社)リーガルサポートながの